

進路イベントの報告

◆名市大×名東高 連続歴史学講座

今年度も、名市大の吉田一彦先生をお招きして、「連続歴史学講座」を実施しました。1回目は、11月16日(水)に吉田先生の御専門である「神仏習合と明治の廃仏毀釈－諏訪大社と熱田神宮をめぐって」というテーマでお話ししていただきました。2回目は、12月21日(水)に「モンゴルと世界史－日本とベトナムをめぐって」というテーマでお話ししていただきました。これは、今年度から始まった「歴史総合」という科目を意識したもので、13世紀の蒙古襲来を世界史のなかに位置付けてお話しされました。講座終了後も、吉田先生への質問もたくさん出され、盛会のうちに終わりました。



◆2年生対象小論文講座

2月27日(月)4限、2年生の「総合的な探究の時間」に名市大の吉田一彦先生をお招きして、小論文講座を実施しました。近年、推薦入試や一般入試など、大学入試において小論文や志望理由書を課す大学も少なくありません。そこで、小論文はどのように評価されているのか、そこからどう小論文をけばよいかということについてお話ししていただきました。次年度に入試を控えた2年生にとって、有意義な学びの時間となりました。

